

令和2年4月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年4月分について、輸出は「家庭用電気機器」、「半導体等製造装置」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「電気回路等の機器」、「電気計測機器」などが減少したことから対前年同月比24.7%の減少となった。また、輸入は「原動機」、「衣類及び同附属品」などが減少したものの、「航空機類」、「医薬品」、「有機化合物」などが増加したことから、同12.2%の増加となった。

その結果、差引額は397億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	610億円	▲24.7%	1,007億円	+12.2%	▲397億円	+350.5%
	13カ月連続の減少		4カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)家庭用電気機器	21億円	+159.8%	輸入	増加品目	(1)航空機類	233億円	+285.8%	
		(2)半導体等製造装置	16億円	+60.8%			(2)医薬品	126億円	+64.1%	
		(3)半導体等電子部品	74億円	+7.8%			(3)有機化合物	72億円	+105.6%	
	減少品目	(1)自動車の部分品	11億円	▲73.8%		減少品目	(1)原動機	67億円	▲39.9%	
		(2)電気回路等の機器	26億円	▲44.8%			(2)衣類及び同附属品	5億円	▲84.9%	
		(3)電気計測機器	55億円	▲23.8%			(3)金属製品	21億円	▲44.2%	
	主要地域 増減	EU、アジア、アメリカが減少				主要地域 増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少			

（参考）ドルレート・・・108.56円（前年 111.18円）2.4%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。